

LSS-F03リモートソフト有償化説明資料

第1.0.1版

作成日：2024年4月8日

作成：3課 松本

基本情報

- 品名：LSS-F03 RemoteW
- 型式：14-00071A
- 対応言語：日本語・英語
- 動作環境

OS	Microsoft Windows 10（日本語版 / 英語版） Microsoft Windows 11（日本語版 / 英語版）
CPU	デュアルコア2.4 GHz以上を推奨
メインメモリ	8 GB以上を推奨
ストレージ	5 GB以上の空きがあること
ディスプレイ	WXGA解像度(1366*768)必須 WXGA++解像度(1600*900)以上を推奨

※レポート出力にMicrosoft Excelが必要

注意事項

- LSS-F02/F03リモートソフト（14-00037A）と互換性無し
⇒ 無償版ソフトで作成したファイルは読み込めない
- LSS-F03にのみ対応
＜対応機種＞
LSS-F03A1 / LSS-F03A1A
LSS-F03A3 / LSS-F03A3A
LSS-F03C1 / LSS-F03C1A
LSS-F03C3 / LSS-F03C3A
- 試験器制御のためにはUSBプロテクトキーが必要

製品構成

<14-00071A>

品目	備考
USBメモリ	各種インストーラ、取扱説明書（PDF）
USBプロテクトキー	
クイックスタートガイド	
部品収納ケース	

<別途必要>

品目	備考
PC	レポート作成時Microsoft Excel必須
光インターフェースユニット	07-00022A（光ケーブル含む）
デジタルI/O	EUT FAIL信号検出を行う場合のみ必要 NI製USB-6501又はUSB-6525

LSS-F03機能比較

機能	試験器	現行アプリ（無償）	新アプリ（有償）
設定保存・読込	○	○	○
スイープ	○	○	○
シーケンスモード	×	×	×
試験実行順編集	×	×	○
スタンダードモード	○	×	○（接続図表示）
校正日お知らせ	×	×	○
試験ログ保存	×	×	○
レポート出力	×	○	○（テンプレート作成）
設定保護	×	×	○
取説表示	×	×	○
点検機能	×	×	×
EUT FAIL信号検出（試験器）	×	—	—
EUT FAIL信号検出（Digital I/O）	—	×	○

画面デザイン

- 基本的にLSS-6330リモートに合わせる

接続モデル: LSS-F03C3 / C3A
接続状態: 未接続

試験時間: 0h 4m 10s
トータル試験時間: 3h 4m 10s
残り試験時間(目安): 3h 7m 10s
放電間隔[s]: 10 / 60
放電回数: 0 / 5

試験開始日時: -----年--月--日 --時--分
試験終了日時: -----年--月--日 --時--分

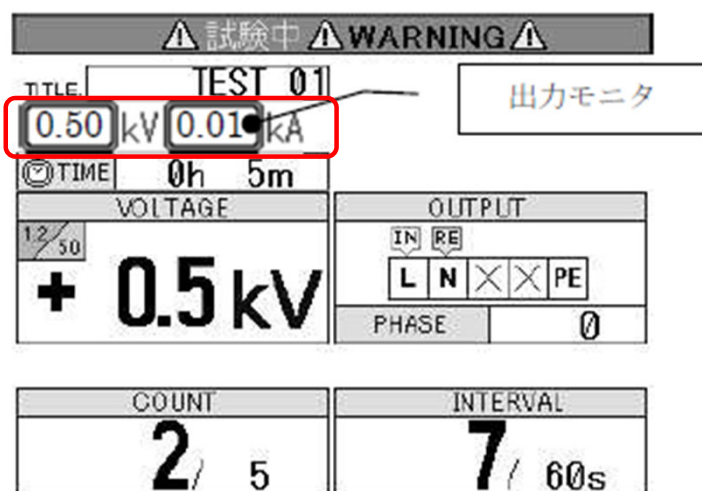
Step	判定	モード	極性	電圧 [kV]	印加相-リターン相	位相角 [°]	コメント
<input checked="" type="checkbox"/>	1	-----	NORMAL	+	0.50	L1 - L2	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	2	-----	NORMAL	+	0.50	L1 - L3	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	3	-----	NORMAL	+	0.50	L1 - N	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	4	-----	NORMAL	+	0.50	L2 - L1	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	5	-----	NORMAL	+	0.50	L2 - L3	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	6	-----	NORMAL	+	0.50	L2 - N	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	7	-----	COMMON	+	0.50	L1 - PE	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	8	-----	NORMAL	+	0.60	L1 - L2	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	9	-----	NORMAL	+	0.60	L1 - L3	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	10	-----	NORMAL	+	0.60	L1 - N	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	11	-----	NORMAL	+	0.60	L2 - L1	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	12	-----	NORMAL	+	0.60	L2 - L3	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	13	-----	NORMAL	+	0.60	L2 - N	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	14	-----	NORMAL	+	0.70	L1 - L2	-----
<input checked="" type="checkbox"/>	15	-----	NORMAL	+	0.70	L1 - L3	-----

LSS-6330リモートとの機能比較

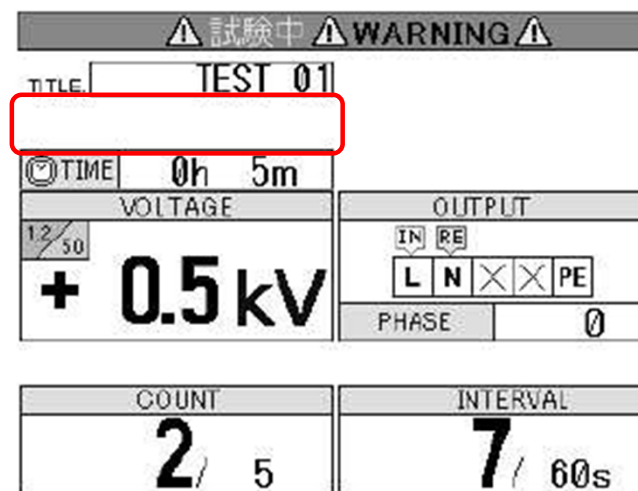
機能	LSS-6330リモート	LSS-F03リモート	備考
レポート出力 (テンプレート方式)	○ (同等)		
校正日お知らせ	○ (同等)		
試験ログ	○ (同等)		
設定保護	○ (同等)		
取説表示	○ (同等)		
試験実行順編集	○ (同等)		
EUT FAIL信号検出 (Digital I/O)	○ (同等)		
電流値・電圧値記録	○	×	F03本体に機能が無いため不可
ブレイクダウン検出	○	×	F03本体に機能が無いため不可

電流値・電圧値記録

- 本体の出力モニタから値を取得して、リモートソフト側で表示
⇒ LSS-F03本体にはこの機能がないため対応不可



LSS-6330本体



LSS-F03本体

ブレイクダウン検出

- 出力モニタの電流値を元にEUTの絶縁破壊を自動検出し、試験を停止する機能
⇒ LSS-F03本体から電流値を取得できないため対応不可

ブレイクダウン検出機能

有効にする

電流率 100% ▼

※出力電圧の短絡電流を100%とした電流率を設定します
設定した値を超えた電流を検出した場合、試験を停止します



閾値を超えた場合は絶縁破壊発生と判断

EUT FAIL信号検出（Digital I/O）

- EUT FAIL信号を検出して試験を停止する機能（詳細は別資料）
- LSS-6330は本体にEUT FAIL機能があるため、本体のみでも誤動作を検出して試験停止可能
 - ⇒ リモートソフトとDigital I/Oを使用したほうが多機能
- LSS-F03は本体にEUT FAIL機能がないため、本体のみでは不可
 - ⇒ リモートソフトを使用することで誤動作を検出して試験停止可能